

2009 年末～2010 年始における山の気象の記録

2010 年 3 月 (社) 東京都山岳連盟気象委員会

東京都山岳連盟に加盟している団体の協力により、7 つの登山パーティから 10 件の 2009 年末～2010 年始における山の気象データを収集した。そのデータをまとめた資料を作成したので、気象遭難事故防止や冬山気象の研究に活用していただきたい。

今冬の年末年始頃における天気傾向をみると、年末は日本付近を小刻みに 2 つ玉低気圧が通過して天気変化が激しかったが、12 月 31 日頃からは西高東低型の冬型気圧配置が現れ始めた。このため年末は天気変化が大きく、年始になると強い冬型気圧配置となって、日本付近の天気分布は典型的な冬型パターンとなった。上空の気温も 12 月 30 日頃までは比較的高目に経過したが、その後 31 日以降は強い寒気の流入によって冬型気圧配置が強まり、各地の山岳では遭難事故が多発 (18 件) したが、幸いにも大きな遭難事故には至らなかった。

このような中で 12 月 29 日には北アの燕岳、南アの安倍荒倉岳で遭難事故が発生し、30 日には八ヶ岳、1 月 1 日には北アの涸沢岳、山陰の大山、2 日には南アの聖岳、3 日には北アの寺地山ほか 2 件、4 日には尾瀬、大峰山などで遭難事故が発生した。

次に各登山パーティからの報告に基づく気象データにより、各日ごとの山の天気状況を地上天気図を参照しながらみていく。

・12 月 26 日

日本付近を 2 つ玉低気圧が通過したため、西日本から東日本にかけての広い山域で悪天となり、唐松岳や五竜岳方面では 1 日中風雪の天気で、風も西風から東風が変わって強かったと報告がある。北アの唐松岳の風向きが西から東へとあるが、この東風は一般流ではなく八方尾根に吹き上げる強風と考えられる。

・12 月 27 日

日本付近を通過した 2 つ玉低気圧は日本の東海上に去って、気圧配置は弱い冬型となった。高層天気図でも日本付近の等高度線の間隔が広まって上層風も幾分弱まっている。このため昨日の悪天は回復に向かい、北ア方面の天気は風も弱まって晴天となり、山岳は行動可能な状態となった。しかし、天気変化は小刻みとなっているため長時間の行動には十分な注意が必要なケースである。

・12 月 28 日

上層風の流れが早いいため地上の天気変化も早く、28 日にはまたも日本付近を 2 つ玉低気圧が通過している。山岳の気象データの報告はないが高層天気図によると地上天気図の 2 つ玉低気圧に伴った上層の気圧の谷によって 28 日前半は南西風が強く、後半は強い北西風が変わって山岳の天気は 26 日と同様に各山域共悪天になったと考えられる。

・12 月 29 日

昨日の 2 つ玉低気圧が去ったあと、大陸方面から移動性の高気圧が日本付近を覆ってきたため、北日本方面の山域を除いて全般に穏やかな晴天となり視界も良好で、北アや中アからも視界の良さが報告されている。しかし、北アや南アでは凍傷や道迷いなどの遭難事故が発生している

・12 月 30 日

このところ日本付近では 2 つ玉低気圧が 1 日おきに通過し、天気は小刻みに変化している。30 日は発達中の低気圧が日本海を北東進しており、中部山岳地域では晴れ又は曇りの天気であったが、日本海低気圧に伴う寒冷前線が西日本から東日本にかけて通過し、この寒冷前線の通過後は西よりの風が強まり、天気は風雪となって夜は中アでも風雪の天気となった。この日は八ヶ岳で滑落による遭難事故が 1 件発生。

12 月 31 日

強い寒気を伴った寒冷前線の通過後、日本付近は冬型気圧配置が強まった。このため天気分布は典型的な冬型パターンとなり、冬季の日ごろ風雪の天気が少ない八ヶ岳や南ア北部、中アでも降雪の天気に見舞われた。このような時には奥秩父や奥多摩、丹沢方面でも雪雲がかかって降雪があり、時には積雪をみることもある。

・1 月 1 日

日本付近は昨日に引き続き強い冬型気圧配置となっており、日本海側に当たる山域では広く風雪の天気となっており、南ア北部の山域でも風雪が強く、また関東北部の山域でも風雪の天気となっている。このような中で北アの涸沢岳や山陰の大山などで遭難事故が発生している。涸沢岳では 1 名が低体温症 (凍死) による。しかし、涸沢岳の場合は日時が不明のため 31 日の可能性もある。

・1月2日

強い冬型気圧配置はやや弱まってきたが、東日本や北日本の日本海側の山域では、依然風雪模様の天気が続いている。一方、太平洋側の山域は全般に強風と寒気に見舞われた冬晴れの天気となったが、南アの聖岳では強い風と寒気による遭難事故（2名）が発生している。

・1月3日

昨日から今日にかけて日本の南海上を移動性の高気圧が進んでおり、日本付近は弱いながらも冬型気圧配置となっているが、次第に解消しつつある。このため冬型の天気分布も崩れはじめ尾瀬付近の山域でも降雪が次第に止んで晴れてきている。

※1月4日以降も単発的に遭難事故が数件発生している。

〔文責 城所 邦夫〕

2009 年末～2010 年始の山の気象データ

北アルプス 唐松・五竜岳 (東京都山岳連盟所属 順天堂大学医学部山岳部)

月 日	場 所	気象データ
12 月 24 日	八方尾根 2361m 付近	16:00 晴れ 微風 1 日の天気変化 1972m を越えたあたりからガスがとれた。無風
12 月 25 日	五竜山荘	16:00 晴れ 南西強風 1 日の天気変化 風が次第に弱くなったら夜から天候悪化
12 月 26 日	五竜山荘	16:00 雪 西強風 1 日の天気変化 吹雪となった。一日をとおして西→東の風が強かった。
12 月 27 日	小遠見山 2009m 付近	16:00 晴れ 微風 1 日の天気変化 五竜山頂：朝やや風があったが 遠見尾根：11 時頃から風がなくなる。

北アルプス 鹿島槍ヶ岳 (東京都山岳連盟所属 九十九山の会)

月 日	場 所	気象データ
12 月 29 日	大谷原～高千穂平	14:00 富士山など眺望はすこぶる良い。星空美しいが、冷え込みは緩い。
12 月 30 日	高千穂平～大谷原	05:00 晴れ -7℃

北アルプス 大喰岳 (東京都山岳連盟所属 秀峰登高会)

月 日	場 所	気象データ
12 月 27 日	大喰岳	晴れ 西弱風 1 日の天気変化 1 日通して快晴

中央アルプス 木曾駒ヶ岳 (東京都山岳連盟所属 童人トマの風)

月 日	場 所	気象データ
12 月 29 日	伊那スキーリゾート～辻山山頂直下 (幕営)	権現山からのハヶ岳、南アルプスの展望が素晴らしい。
12 月 30 日	幕営地～将棋の頭～幕営地	早朝はうす曇、夜から降雪あり。
12 月 31 日	幕営地～伊那スキーリゾート	昨夜から雪が降り続く。 積雪 30cm

南アルプス 間ノ岳・農鳥岳 (東京都山岳連盟所属 秀峰登高会)

月 日	場 所	気象データ
1月1日	間ノ岳・農鳥岳	曇り→雪 西強風 1日の天気変化 午前中は曇り、午後に入り雪

南アルプス 三峰川岳沢～千丈岳 (東京都山岳連盟所属 童人トマの風)

月 日	場 所	気象データ
12月29日	戸台～塩沢出合～岳沢出合～F1 上部 (幕営)	林道には雪は殆どない。
12月30日	幕営地～登頂の一日～滝上岩陰 (幕営)	滝上に出る頃には、寒冷前線が通過したのか風が強まり、雪が飛ばされてきている。
12月31日	幕営地～F9～千丈岳～小千丈岳 (幕営)	朝から地吹雪の様相。風が非常に強く耐風姿勢をとりながら、千丈岳頂上へ。夜は、更に風が強くなり、非常に寒い夜であった。
1月1日	幕営地～北沢峠經由戸台	朝になっても強風は納まらず。ガスは、でているが視界は半分回復してきた。

八ヶ岳 大石峠～天狗岳～硫黄岳～赤岳地蔵尾根 (東京都山岳連盟所属 三峰山岳会)

月 日	場 所	気象データ
12月29日	ピラタスロープ ウェイ山頂駅～大石峠	ピラタスロープ ウェイ山頂駅 2,233m 11:30 晴れ 南西微風 大石峠 2,232m 13:40 晴れ 南西弱風
12月30日	中山峠～東天狗岳～硫黄岳	中山峠 2,400m 08:03 曇り 西強風 東天狗岳 2600m 09:17 曇り 西強風 根石山荘 2,600m 10:00 曇り 西強風 硫黄岳 2,760m 12:15 曇り 西強風
12月31日	赤岳地蔵尾根	赤岳地蔵尾根 11:00 雪 西強風

尾瀬 富士見峠～中田代 (東京都山岳連盟所属 秀峰登高会)

月 日	場 所	気象データ
12月30日	富士見峠～中田代	晴れ 微風 1日の天気変化 快晴→晴れ 弱層なし
12月31日	中田代	雪 西微風 1日の天気変化 ごく弱い雪→弱い雪 弱層なし
1月1日	影鶴山側の氾濫原	雪 西弱風 1日の天気変化 雪 31日夜から1日朝までの新雪は積雪 深さで1m近い 弱層不明

1月2日	中田代	雪 西強風 1日の天気変化 雪 前夜から朝までの新雪量は積雪深 で50cm 近い 弱層不明
1月3日	中田代	曇り 西強風→西弱風 1日の天気変化 雪→晴れ 弱層不明
1月4日	富士見峠付近	晴れ 微風 1日の天気変化 晴れ→快晴 弱層なし
1月5日	富士見峠～戸倉	雪 強風 1日の天気変化 曇り→雪 弱層不明

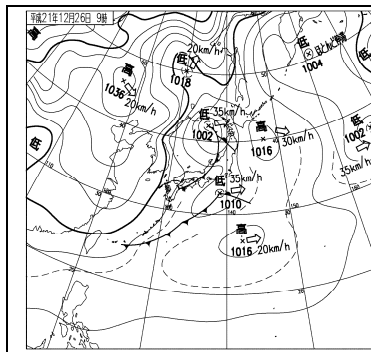
上州 赤城山 (黒檜山・地藏岳) (東京都山岳連盟所属 日本ハイキング倶楽部)

月 日	場 所	気象データ
12月31日	黒檜山	黒檜山頂上 1,827.6m 15:05 雪 -5℃ 北強風 1日の天気変化 午前中曇りで午後から雪 前橋は晴れ 積雪 20cm
1月1日	地藏岳	地藏岳頂上 1,673.9m 06:10 雪 -7℃ 北強風 1日の天気変化 未明3:30頃より吹雪 頂上は風に飛ばされうっすらと積る。 積雪 30cm

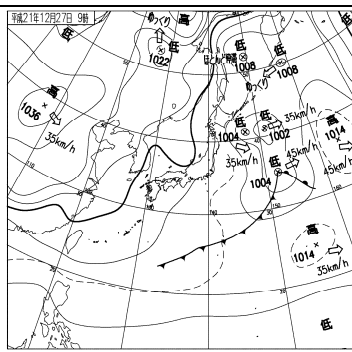
北海道 小樽後志 (東京都山岳連盟所属 個人会員)

月 日	場 所	気象データ
12月31日	キロロスキー場余市第一頂上駅	余市第一頂上駅 900m 13:00 雪 -6℃ 南西強風 1日の天気変化 強風のため第2リフト運行中止
1月3日	小樽長橋苗穂公園～天狗山	小樽長橋苗穂公園 60m 10:18 曇り 5℃ 無風 小樽水天宮境内 56m 13:18 雪 5℃ 無風 小樽天狗山山頂 530m 16:05 2℃ 曇り一時雪 北西微風
1月4日	羊蹄山比羅夫口	羊蹄山比羅夫口 350m 12:00 曇り 5℃ 北西微風 半月湖周遊歩道 370m 14:40 雪 3℃ 無風

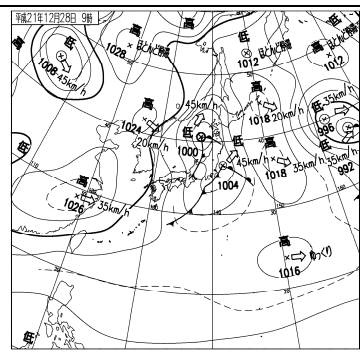
2009 年末～2010 年始の地上天気図（気象庁提供）



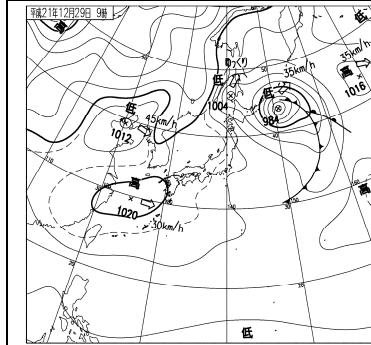
12月26日9時



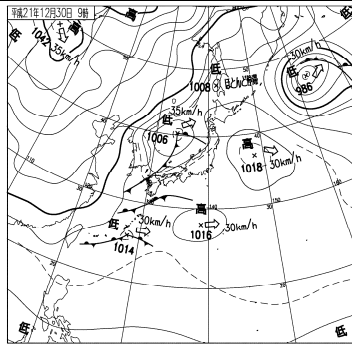
12月27日9時



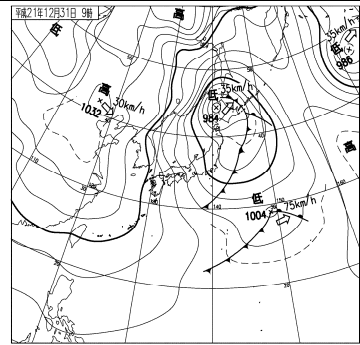
12月28日9時



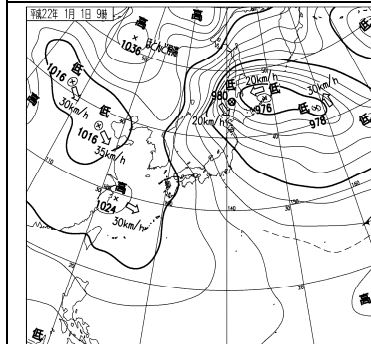
12月29日9時



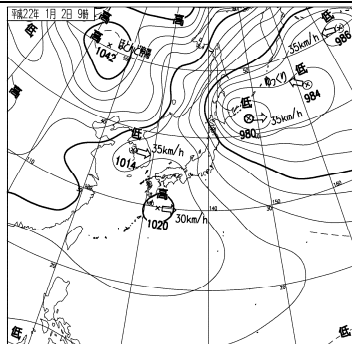
12月30日9時



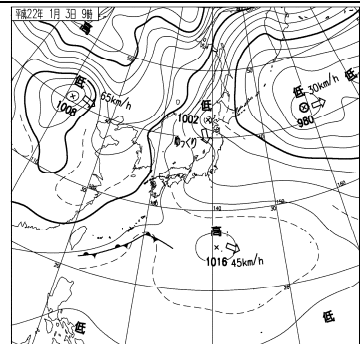
12月31日9時



1月1日9時

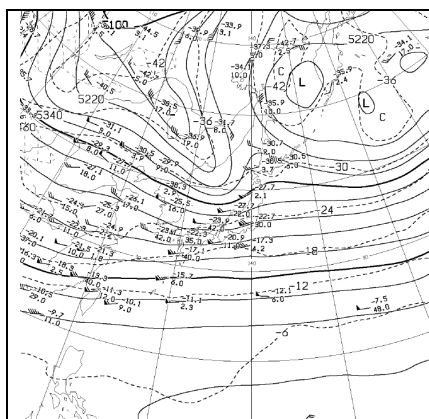


1月2日9時

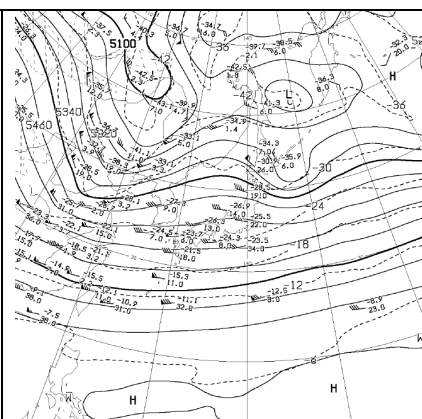


1月3日9時

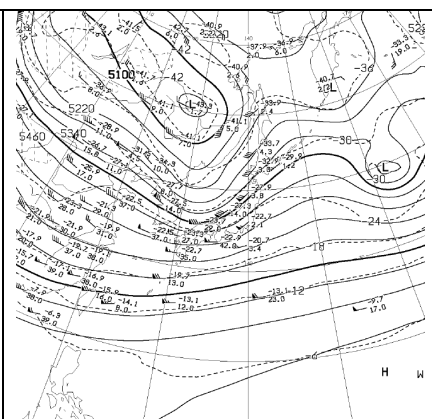
2009 年末～2010 年始の 500hPa 高層天気図（気象庁提供）



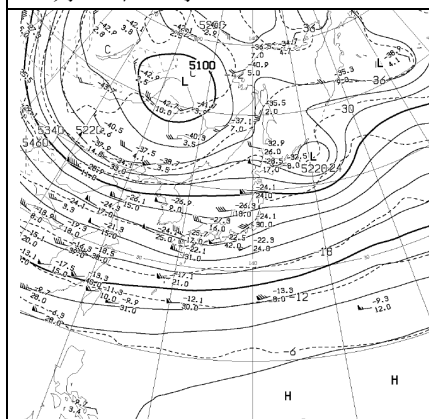
12 月 26 日 9 時



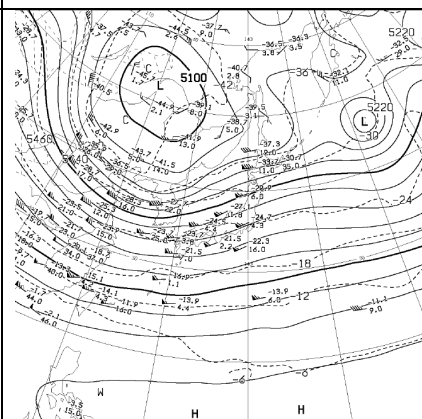
12 月 27 日 9 時



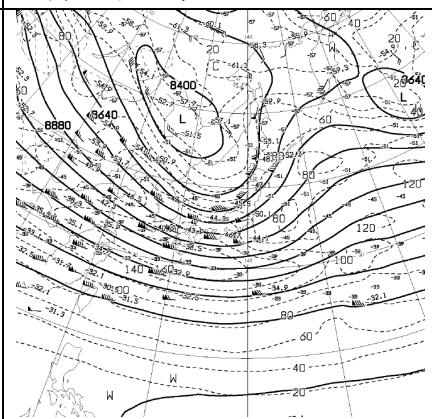
12 月 28 日 9 時



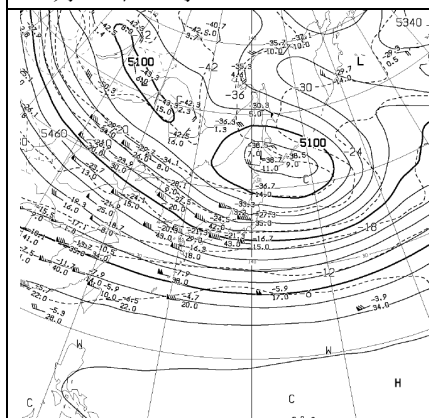
12 月 29 日 9 時



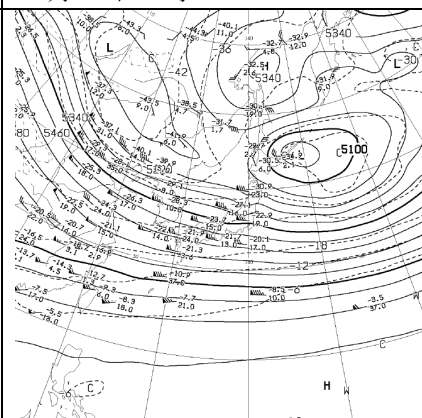
12 月 30 日 9 時



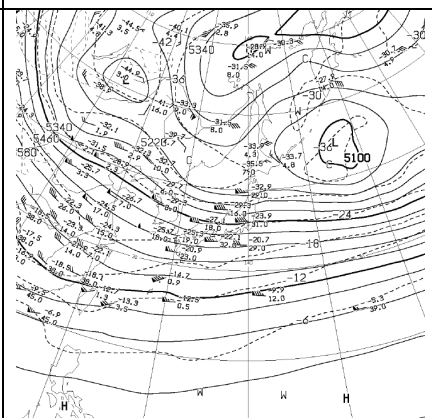
12 月 31 日 9 時



1 月 1 日 9 時



1 月 2 日 9 時



1 月 3 日 9 時

富士山の気象データ（気象庁提供）

